

ハワイ大学医学部 Learning Clinical Reasoning Workshop 参加者募集

2018. 3/19(Mon)-23(Fri)

【場所】 John A. Burns School of Medicine (JABSOM) at the University of Hawaii,
Honolulu, USA <http://jabsom.hawaii.edu>

このワークショップは、PBLと臨床実習を結ぶ実践的な留学プログラムです。
参加することで、佐賀大学選択科目2単位も取得できます。
参加を希望する人は募集要領をよく読んで応募してください。

佐賀大学医学部国際交流実施部会 青木 洋介・福森 則男



募集要領

- 応募条件** 医学部3～4年生を対象とします。
ワークショップは全て英語で行われますので、一定水準の英語能力が必要（目安：TOEIC500点以上、TOEFLiBT等）。
- 募集定員** 4名
- 単位認定** 選択科目「ハワイ大学臨床推論ワークショップ」（2単位）
- 選考方法** 一次審査：提出書類および学修成績（GPA、医学英語の成績など）により選考
二次審査：英語での面接審査（二次審査の日程は一次審査後に調整します）
- 費用** 参加費は約\$250。そのほか、ハワイ往復の交通費（推定15～18万円）、滞在中の宿泊費、食費、雑費、海外旅行傷害保険などに加入するための費用が必要です。
- 奨学金** 佐賀大学後援会から5万円、佐賀大学学生海外研修支援事業から5万円、医学部同窓会から2万円、合計12万円程度が支給される見込みです。
- 提出書類** 様式はここからダウンロード↓
<http://www.med.saga-u.ac.jp/viewnews.php?newsid=58>
- (1) 必須事項
様式1：参加申込書
様式2：応募動機および学習計画をA4用紙2枚以内、**英文で**アピールしてください。
- (2) 参考事項（提出は必須ではありませんが、選考に際し参考にします。様式2に記入）
- 英語能力について**
- TOEFLやTOEIC、英検等の試験によって英語能力が証明できる人は、受験日・スコアを記載して、証明書のコピーを提出してください。
 - 英語圏への渡航歴・生活経験なども参考にします。
- 国際交流事業への参加履歴や今後の計画について**
- A4用紙1枚以内に日本語で述べてください。たとえば、これまでハワイ大学や輔仁カトリック大学からの交換留学生（毎年6-7月）の受け入れにどのように参加してきたか、今年度参加する意思があるか、ワークショップ終了後に報告会で発表する意志があるか、など。
- 提出方法** 提出書類を全てメールに添付してメールの件名に「ハワイ大学WS申し込み」と明記し、下記メールアドレス宛に提出してください。
- 提出先** 医療教育部門事務室（基礎研究棟2階2208室）【在室時間 9:00～16:00】
担当者：植田美穂 nishimih@edu.cc.saga-u.ac.jp 電話 0952-34-2249
- 申込締切** **2018年1月4日（木）必着**
提出後、3日以内に受付完了メールが届かない場合は、担当者にお問い合わせください。
- 注意事項**
- 本ワークショップへの派遣は、佐賀大学・JABSOMの交流事業の一環ですから、参加者の選抜にあたっては、国際交流事業に対する貢献や、ワークショップで学んだことを本学に還元する意思の有無を重要な参考事項と見做します。
 - 現地でケガや病気をした時に備えて、海外旅行者保険の加入を義務付けています。
 - 奨学金は帰国後1～2か月経ってから振り込まれます。
 - 後援会に入会していない人は、後援会からの奨学金を受けることができません（後援会へは学生課にて随時入会可能です）。
 - 渡航期間は10泊12日以内とします。
 - 提出書類は必ず正規のWordソフトで作成してください。（フリーソフト等で作成した書類は、開けない場合があります）

近日中にこの募集要領、申請書の様子を医学部ホームページに掲載します。
3～4年生にはメールリストでホームページのURLを送りますので確認してください。
ハワイ大学WSホームページ（このWSについての過去のスケジュール等の情報が載っています）
<http://ome.jabsom.hawaii.edu/international-activities/intstudentworkshop/>